

平成 26 年度 水道事業・工業用水道事業会計 決算見込(速報版)の概要について

1 経営収支概要

(1) 水道事業会計

給水収益が減少し、人件費や資本費の増加があったものの、地方公営企業会計制度の見直しに伴う長期前受金戻入の増加や物件費の減少により、経常損益(121.8億円の黒字)については、前年度に比べ22.3億円の収支改善となる見込みであります。しかしながら、当年度損益(13.6億円の赤字)については、会計制度の見直しに伴う退職給付引当金の一括計上などの特別損失などにより、前年度に比べ135.7億円の収支悪化となる見込みであります。

(2) 工業用水道事業会計

給水収益が減少し、人件費の増加があったものの、地方公営企業会計制度の見直しに伴う長期前受金戻入の増加などにより、経常損益(4.1億円の黒字)については、前年度に比べ1.2億円の収支改善となる見込みであります。なお、当年度損益(4.4億円の黒字)については、会計制度の見直しなどに伴う特別損失があったものの、給水収益の計上期間の見直しなどに伴う特別利益の増加により、前年度に比べ1.5億円の収支改善となる見込みであります。

2 資金不足比率について

平成26年度決算においては、水道事業会計、工業用水道事業会計ともに、資金不足は生じておりません。

※ 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行に伴い、公営企業会計については、会計ごとに資金不足比率を算定することとされ、平成20年度決算から、資金不足比率が経営健全化基準(20%)以上となる場合は、経営健全化計画の策定が義務付けられました。

3 経営収支

(1) 水道事業会計

(単位：百万円)

	平成26年度 決算見込	平成25年度 決 算	差 引	増減率 (%)
収 益	67,619	68,523	△ 904	△1.3
うち給水収益	60,264	61,453	△ 1,189	△1.9
うち受託工事収益	68	110	△ 42	△38.2
うち長期前受金戻入	1,432	—	1,432	皆増
うち特別利益	2,315	3,543	△ 1,228	△34.7
費 用	68,983	56,315	12,668	22.5
うち人件費	13,253	12,142	1,111	9.2
うち物件費	16,598	22,832	△ 6,234	△27.3
うち資本費	20,496	18,439	2,057	11.2
うちみなし償却廃止分	691	—	691	皆増
うち特別損失	15,860	1,284	14,576	著増
当 年 度 損 益	△ 1,364	12,208	△ 13,572	
経 常 損 益	12,181	9,949	2,232	
累積剰余金(△累積欠損金)	33,626	8,616	25,010	
資 金 不 足 比 率	—	—		
企 業 債 残 高	194,210	207,196	△ 12,986	△6.3

(2) 工業用水道事業会計

(単位：百万円)

	平成26年度 決算見込	平成25年度 決 算	差 引	増減率 (%)
収 益	1,988	1,644	344	20.9
うち給水収益	1,517	1,589	△ 72	△4.5
うち受託工事収益	15	37	△ 22	△59.5
うち長期前受金戻入	188	—	188	皆増
うち特別利益	248	0	248	皆増
費 用	1,548	1,352	196	14.5
うち人件費	245	232	13	5.6
うち物件費	476	475	1	0.2
うち資本費	493	512	△ 19	△3.7
うちみなし償却廃止分	32	—	32	皆増
うち特別損失	216	0	216	皆増
当 年 度 損 益	440	292	148	
経 常 損 益	408	292	116	
累積剰余金(△累積欠損金)	4,540	△ 743	5,283	
資 金 不 足 比 率	—	—		
企 業 債 残 高	1,198	1,420	△ 222	△15.6

4 貸借対照表（平成27年3月31日現在）

（1）水道事業会計

（単位：百万円）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	418,770	固 定 負 債	192,058
有 形 固 定 資 産	383,741	企 業 債 金	177,746
土 地	5,794	引 当 金	13,668
建 物	19,353	そ の 他	644
構 築 物	317,665	流 動 負 債	33,989
機 械 及 び 装 置	33,447	企 業 債 金	16,464
そ の 他	663	未 払 金	12,818
建 設 仮 勘 定	6,819	前 受 金	238
無 形 固 定 資 産	14,413	預 り 金	3,204
投 資 そ の 他 の 資 産	20,616	そ の 他	1,265
流 動 資 産	48,030	繰 延 収 益	36,777
現 金 ・ 預 金	40,482	資 本 金	156,720
未 収 金 品	4,502		
貯 蔵 品	724	剰 余 金	47,271
そ の 他	2,322	資 本 剰 余 金	10,045
繰 延 勘 定	15	利 益 剰 余 金	37,226
		（うち当年度純損失）	（△1,364）
合 計	466,815	合 計	466,815

（注） 1. 有形固定資産の減価償却累計額 360,914百万円
2. 繰延収益の収益化累計額 27,454百万円

（2）工業用水道事業会計

（単位：百万円）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	14,290	固 定 負 債	1,179
有 形 固 定 資 産	14,289	企 業 債 金	1,003
土 地	3,335	引 当 金	176
建 物	56	流 動 負 債	937
構 築 物	9,286	企 業 債 金	195
機 械 及 び 装 置	1,533	未 払 金	334
そ の 他	4	前 受 金	20
建 設 仮 勘 定	75	そ の 他	388
投 資 そ の 他 の 資 産	1	繰 延 収 益	4,393
流 動 資 産	6,502	資 本 金	8,040
現 金 ・ 預 金	6,318		
未 収 金 品	141	剰 余 金	6,243
そ の 他	43	資 本 剰 余 金	1,703
		利 益 剰 余 金	4,540
		（うち当年度純利益）	（440）
合 計	20,792	合 計	20,792

（注） 1. 有形固定資産の減価償却累計額 16,674百万円
2. 繰延収益の収益化累計額 5,687百万円